

特別養護老人ホーム
ハッピーヒルズ（幸せの丘）

令和 2年度・事業計画書



社会福祉法人 博愛会

・法人理念

[博 愛]

平等に愛すること
ひろく愛すること

・施設理念

「おかえりなさい」笑顔で迎える
ハッピーヒルズ(幸せの丘)

・ケア指針

- ①チームケア
- ②認知症ケア
- ③報告・連絡・相談

I. 運営方針（理念）

- ①個人の人権・尊厳を大事にし、入居者・利用者の意思を尊重します。
- ②自宅における生活の復帰を常に念頭に置き、自立した日常生活が維持できるよう、残存機能に応じた支援を行います。
- ③明るい家庭的な雰囲気をつくり、ご家族や地域との結びつきを大切にした運営を行います。
- ④地域の皆様との交流を行い、地域における福祉の拠点としての施設作りを推進します。

II. 重点目標

1・ユニットケア・個別ケアの確立

ハッピーヒルズ・ケアの基本方針を元に、ユニットケアの基本・特性・意義を常に確認・検証し、個別ケア並びに個別看護・自立維持に向けた個別リハビリテーションを確立します。

一具体的な行動

- ◇ユニットケア・個別ケアの深化・浸透の為、研修や勉強会等を企画開催するとともに、積極的に外部の研修（管理者研修、リーダー研修、ユニットケア基礎研修、個別ケア研修等）への参加を勧めます。
- ◇入居者・利用者の生立ち・信条・個性・気持ち及び、生活のリズムを知り理解するツールである、24時間シートの導入に向け、研修会・勉強会の開催及び参加を勧めます。
- ◇ユニットリーダーの役割や権限を明確にすると共に、ユニットリーダーを中心にそれぞれ自主的・主体的に入居者個々の心身状況に合わせた特色あるサービスが取組めるようにします。
- ◇入居者・利用者の基礎疾患、心身状態を把握し、主治医の指示の下、適切な看護サービスの提供を行います。
- ◇入居者個々に合わせた適切な口腔ケアを実施する為、歯科医師及び歯科衛生士と連携し、看護及び介護職員が入居者の口腔内の状態や適切な口腔ケア技術の向上に努めます。それにより口腔内の衛生を維持し口腔トラブルを減少させ、誤嚥による発熱者をなくし、食物の経口摂取の維持を目指します。
- ◇入居者・利用者の四肢体幹状態、生活機能状態並びに生活の意欲等を把握し、多職種協議によるリハビリマネジメントを充実させることで、入居者・利用者ご本人及びご家族が望まれる生活が維持できる様支援します。
- ◇各ユニットの自主性及び、入居者個々の入所前の自宅での生活や好みに配慮した生活環境を整えるためにも、ユニット内及び居室等の“設え”を工夫し、自宅に近い環境を整えます。

2・認知症ケアの確立

入居者・利用者の認知症症状の有無、状態を見極め、より専門性の高い支援を行える様にします。さらに、施設全体で共通認識した支援を行います。

一具体的な行動

- ◇認知症に対する専門知識や対応技術の習得及び職員個々のスキル向上の為、認知症ケア専門士やユニットリーダーを中心に、研修会等を企画し実施します。さらに、積極的に外部の研修会等への参加を勧めます。
- ◇認知症ケア専門士資格の取得を奨励すると共に、全職員がより専門的な知識や資格の習得ができるよう支援します。

3・人事考課体制や教育研修体制の確立

全職員が意欲的に業務に従事出来るようさらに将来の展望が持てるよう、働きがいのある職場づくりを行います。

－具体的な行動

- ◇職員一人ひとりの明確な評価・目標管理を組織として実施できる人事考課システムを見直し、実施可能なシステムの構築をめざします。
- ◇キャリア形成の為、職員一人ひとりの能力・資格・経験等に応じた効果的且つ明確な研修・教育の体制づくりをします。
- ◇職員自らがキャリアアップや業務改善に資する為、各資格等の取得を目的とした研修や勉強会さらに資格試験に向け必要な支援を行います。
- ◇働き方改革を推進し、職員が均等且つ有意義に有給休暇が取得でき、子育てや介護等仕事と家庭が両立できる多様な働き方ができる施策を行います。さらに福利厚生の実施に努めます。

4・相談支援・ケアマネジメント業務の強化

入居者・利用者、ご家族、職員間との連絡調整をより密に行い、常に迅速適切なサービスが提供できるよう相談支援体制を創るとともに適切なマネジメント体制を整えます。

－具体的な行動

- ◇施設内の多職種が連携・協働し円滑に業務遂行できるような体制づくりに努めます。
- ◇入居者・利用者のニーズや思いに沿い、尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した生活を営むことができる個別ケアの実現をめざします。
- ◇施設入所・在宅サービス利用等の相談や、介護保険制度や介護サービス・福祉サービス全般等様々な相談に即応できる体制とします。
- ◇短期入所生活介護（ショートステイ）においては、居宅支援事業所各介護支援専門員との連携・連絡、情報交換を十分に行い、迅速・円滑に利用できるように努めることで、地域のニーズに対応していきます。
利用者一人一人の、個性やご意見を尊重し、ご自宅での生活と変わらなく過ごしていただけるよう支援します。

5・看取り介護（ターミナルケア）の充実

看取り介護において、終末期を迎える方の精神的・身体的な苦痛・苦悩をできるだけ緩和し、その方の尊厳を保ちながら、最後の時間を自分が納得できる形で迎えることができるように援助を行います。

－具体的な行動

- ◇24時間常に主治医との連携を保ち、入居者及びご家族が望まれる終末期における介護医療を迅速に提供できる体制を構築します。

◇ターミナル期の身体状況の特徴や変化、メンタルサインの確認、安寧、安楽できる環境の整備と配慮、清潔保持等、適切なケア・適切な看護を提供できるよう、看取りプランの作成とカンファレンスを実施します。さらに入居者本人及び、ご家族や職員においても、不安なく看取り介護が出来る体制を構築します。

◇ご家族等のご相談、ご希望や心配事等に丁寧に対応する事で、ご家族の身体的、精神的負担の軽減に努めます。さらに看取り介護終了後も適切な援助・フォローを行います。

6・安全・安心で、楽しみのある食事の提供

安全・安心な食事、食の楽しみと健康維持をめざした食の提供を行います。

－具体的な行動

- ◇季節や地域行事に即し生活に豊かさと満足感を味わえるような食事を提供します。
- ◇ニーズ調査・嗜好調査により、入居者が食べたい料理、好きな食材や料理を知り、献立に反映します。
- ◇定期的に入居者の身体状況や嚥下状態、食事に対するニーズを把握し、入所者個々の、食事内容や形態について適切に提供できる様、多職種との協同により、栄養マネジメントの実施に向け取り組みます。
- ◇食中毒を防ぎ、安心して食事が出来るよう、調理室の清潔を保ち、衛生管理を徹底するとともに、健康管理に努めます。

7・経営基盤、サービス管理の安定、強化

適切な経営分析により、安定した事業経営、介護サービス業務の強化、資源管理を行います。

－具体的な行動

- ◇施設サービスにおける、稼働率の向上及び、安定維持ができる様に努めます。
又、短期入所サービスにおいても、稼働率の向上維持に努めます。
(ア) 待機者状況を定期的な確認や見直しを行い、退所者発生から新入居者の入居までの期間(空床期間)の短縮に務めます。
(イ) 長期入院者に対して、入院病院と病状等確認や家族を含めてのカンファレンスへの参加を行い、早期退院・施設復帰ができる様相談・援助を行います。
- ◇各業務及び職員全員が、業務の効率化と合理化を常にめざします。
(ア) 職員の介護負担の軽減や効率性及び多様な医療介護サービスに対応できる介護ロボット等の適切な機器、システムを積極的に導入します。
(イ) 介護の必要性が高い時間帯に合わせた、多様なパートタイム就労の受入及び、地域のボランティア等の活用を検討します。

◇各会議の開催

①運営会議（毎月）

管理職員により、施設における介護業務全体の動向を把握し運営上の課題、調整事項等について協議・決定します。

②全体ミーティング

全職員の参加により、施設における課題、調整及び報告事項、職員間の情報交換、情報の共有の為、開催します。又、職員研修の場として活用します。

③ユニットリーダー会議（毎月）

各ユニットへの重要事項の伝達・確認・周知の為、さらに各ユニットの運営や問題の検証、確認をします。又、ユニットリーダー同士の情報交換・情報共有を行い、それぞれのユニットがサービスを向上させ、職員個々のスキルアップを図ります。

④ユニット会議

夜勤帯の2ユニットもしくはそれぞれのユニットにより、ユニット内の運営やより良いサービスの向上に向けて話し合うと共に、入居者それぞれの生活、24時間シートやケアプランの確認を行います。さらにユニット内の課題等について検討します。

◇各委員会活動

サービスの個別性の確立、入居者・利用者の人権や尊重を推進するため、さらに生活全般（排泄、食事、入浴、健康管理等）の様々な分野において、より良いサービスの実践と向上を目的としての各種委員会を運営します。

①身体拘束廃止委員会

②事故防止対策委員会

③感染症対策委員会

④褥瘡予防委員会

⑤レク・企画委員会

⑥食楽委員会

⑦育成委員会

⑧生活介護・メンテリネン委員会

⑨衛生管理委員会

⑩苦情解決委員会

◇家族や地域との連携

①家族会の開催

サービス提供体制の説明、意見交換・交流により、施設の運営等について理解と相互協力を確認します。又、ご家族のご意向・ご意見を施設運営に活かします。

②ニーズ調査

ご家族等のご意向やご意見を伺う為、定期的アンケート調査等の実施し、より良い施設運営に努めます。

③施設行事へ地域住民のご参加を勧め、さらに地域住民や学校等からの施設見学を積極的に受け入れます。又、入居者・利用者においても地域との関係や繋がりを維持する為、積極的に地域行事への参加を進めます。

④施設の社会化の一環として、さまざまなボランティアを積極的に受入れ、活動の場を提供します。

⑤地域への公益的な取組として、生活困窮等高齢者の入所における負担軽減や、行政からの相談・要請等による虐待等緊急やむを得ない措置の入所やショートステイ利用に対して、できる限り対応します。

⑥地域における高齢者福祉サービスの拠点として地域福祉の向上に役立ち、地域の期待に応えられる施設運営を推進します。

◇ホームページやSNSを活用し、入居者様の最新の生活及び活動の状況を広報活動として発信します。さらに必要な情報は随時的確に公開します。

8・消防・防災

入居者・利用者が日々安心して快適で安全に暮らせるよう、防火・防災体制並びに防犯体制の維持・強化を行います。

－具体的な行動

- ◇消防防災計画により、年2回以上の消防防災訓練を実施します。
- ◇消防防災訓練の実施にあたっては、消防署や自治体の協力・支援をいただき実施します。
- ◇自然災害においては、島内他の施設との協定に基づき、相互避難の受入、緊急時の協力体制の維持と強化に努めます。
- ◇警察署や地域組織との協力体制を構築し防犯体制を整えます。
- ◇近隣の自治公民館、地元消防団員との支援体制の構築を目指します。

9・施設の保守管理業務

施設の設備等の管理、営繕、保守等必要な業務を委託し実施します。

－具体的な委託業務

- ・宿直警備業務
- ・電気保安点検業務
- ・病虫害等駆除業務
- ・産業廃棄物処理業務
- ・園庭管理業務
- ・法定建築物定期検査等報告業務
- ・各システム保守業務
- ・浄化槽保守点検
- ・LPガス点検業務
- ・エレベーター保守点検
- ・空調フィルター等清掃業務
- ・貯水槽清掃・点検・水質調査業務
- ・消防用設備点検業務



Ⅲ・令和 2 年度・施設外 研修会・講習会等参加計画表

no	研修・講習名	開催場所	参加者氏名	備 考	期日
1	一般社団法人日本ユニットケア推進センター主催 ユニットリーダー研修(2020年度前期)	福岡市 外	介護職員	講義、事前課題・施設実習	6月～8月
	一般社団法人日本ユニットケア推進センター主催 ユニットリーダー研修(2020年度中期)	福岡市 外	介護職員	講義、事前課題・施設実習	9月～11月
	一般社団法人日本ユニットケア推進センター主催 ユニットリーダー研修(2020年度後期)	福岡市 外	介護職員	講義、事前課題・施設実習	12月～R3年 2月
2	一般社団法人日本ユニットケア推進センター主催 ユニットケア管理者研修(2020年度前期)	東京都	施設長	講義、事前課題	6月～8月
3	一般社団法人日本認知症ケア学会 主催 認知症関係の研修会	福岡市 外	看護・介護・CM・相談員	他団体等主催の同様な研修と代替え可能。	未定～
4	一般社団法人日本ユニットケア推進センター主催 24時間シート研修、ユニットケア基礎研修	福岡市 外	看護・介護	他団体等主催の同様な研修と代替え可能。	未定～
5	各種団体主催 福祉施設従事者・看護師研修会	県内 福岡市 外	看護・リハ職 1名	他団体等主催の同様な研修と代替え可能。	未定～
6	各種団体主催 福祉施設従事者・リハビリ等研修会	県内 福岡市 外	看護・リハ職 1名	他団体等主催の同様な研修と代替え可能。	未定
7	各種団体主催 高齢者福祉施設従事者・生活相談員研修会	県内 福岡市 外	相談員 2名	他団体等主催の同様な研修と代替え可能。	未定～
8	長崎県介護支援専門員連絡協議会主催 施設ケアマネジメント研修	県内 福岡市 外	介護支援専門員 1名	他団体等主催の同様な研修と代替え可能。	未定～
9	日本栄養士会主催 福祉施設従事者研修・栄養マネジメント関係研修会	県内 福岡市 外	管理栄養士 1名	他団体等主催の同様な研修と代替え可能。	
10	各種団体主催 雇用促進・求人担当・人事考課(評価)関係研修	県内 福岡市 外	管理職員 ユニットリーダー	他団体等主催の同様な研修と代替え可能。	未定～
11	各種団体主催 社会福祉法人・運営・会計事務等、研修会、講習会	県内 福岡市 外	施設長、事務長、事務員	他団体等主催の同様な研修と代替え可能。	
12	施設長研修、法人会計・制度改正等説明会・講習会	県内 福岡市 外	施設長、事務長、事務員	県、老施協等主催	6月～
13	各種団体主催・専門部門研修会 (虐待、権利擁護、感染、リスクマネジメント等)	県内 福岡市 外	対象職種、交代で	県、老施協、各種団体等主催	未定～
14	各種団体主催・専門部門研修会 (接遇マナー、看取り介護、口腔ケア、褥瘡予防等)	県内 福岡市 外	対象職種、交代で	県、老施協、各種団体等主催	未定～
15	学校法人こころ医療福祉専門学校本校校実施 介護福祉士実習指導者講習会	島内	ユニットリーダー 2名	※休日者を指定もしくは希望者に依頼 ⇒休日、時間外手当を支給	R3年2. 3月の予定
16	島内各機関、団体等主催の研修会等	島内	全職種、交代で	※休日者を指定もしくは希望者に依頼 ⇒内容により、休日、時間外手当を支給	未定～
17	ケアマネ協、医師会等 地域ケア会議、地域包括ケア推進会議	島内	全職種、交代で	4日間のカリキュラム ⇒内容により、休日、時間外手当を支給	未定～

◇施設内研修会・講習会等実施計画(予定)表 ※委員会企画を含む

no	研修・講習名	参加者氏名	備 考	開催日時
1	各専門職団体等による、講師派遣事業等の利用による 接遇マナー研修会	全職員	他団体等による同様な出張研修 もしくは、業者依頼等。	未定
2	看取り介護関係の研修会(伝達研修も含む)	全職員	他団体等による同様な出張研修 もしくは、業者依頼等。	未定
3	認知症ケア関係の研修会(伝達研修も含む)	全職員	委員会主催	未定
4	24時間シート導入に向けての研修会・勉強会(伝達研修も含む)	管理職・看護、介護職	委員会設置の検討	未定
5	虐待防止・身体拘束廃止、関係研修(伝達研修も含む)	全職員	委員会主催	委員会で日程等検討
6	感染症対策研修会(伝達研修も含む)	全職員	委員会主催	委員会で日程等検討
7	褥瘡予防・口腔ケア等、委員会主催研修会等(伝達研修も含む)	全職員	委員会主催	委員会で日程等検討
8	事故防止対策等研修会(伝達研修も含む)	全職員	委員会主催	委員会で日程等検討
9	衛生管理委員会主催研修会等	全職員	委員会主催	委員会で日程等検討
10	防犯対策・防災対策に関する研修会・講習会	全職員	防火管理者・安全衛生推進者主催	運営会で日程等検討
10	その他、各委員会企画・主催の研修会	全職員	委員会主催	委員会で日程等検討